

令和3年度 北区まちづくりの取り組み【概要】

◆熊本市第7次総合計画

区における自主自立のまちづくり

地域の実情や多種多様な市民ニーズを的確に把握するため、まちづくりセンターに配置した地域担当職員が地域と行政の架け橋となり、市の施策に反映させていくとともに、区役所と本庁の連携を強化し、区の特性をいかした自主自立のまちづくりを推進します。

◆北区まちづくりビジョン



【めざす区の姿】

ず〜っと住みたい“わがまち北区”

歴史・自然・文化・人がつながり 個性輝くまちをめざします

基本方針1
健康と暮らしの安全・安心の向上

基本方針3
まちの賑わいと産業の振興

基本方針5
住民自治と協働の推進

基本方針2
住みやすい住環境の整備

基本方針4
地域資源の継承と活用

まちづくりビジョンの推進体制

◆北区まちづくりの方向性

『誰もが楽しく集い、『笑顔』が広がる「場」の創出』

様々な取り組みを通して繋がり輪を広げ、若い世代も取り込んだ、多世代・地域間の交流を行う機会を作ります。

北区
こども
まつり



地域での活動を支援

地域の
担い手
育成



『健康の大切さを知り、お互いを思いやり支え合う気持ちの醸成』

「おたがいさま」で誰もが住みやすい北区を目指し、健康づくりの推進に取り組むとともに、安全で安心なまちを目指します。

健康ま
ちづくり
報告会



地域を支える土台づくり

まち
づくり
懇話会



(単位:千円)

No.	事業名	事業概要				
誰もが楽しく集い、笑顔が広がる「場」の創出			予算額	9月補正後	2月補正後	決算額
①	北区笑顔交流プロジェクト	地域間及び世代間の親睦や交流を促進して住民の絆を深めるため、北区こどもまつり及び北区いきいき交流スポーツ大会を開催する。	3,100	3,100	600	100
②	北区居場所づくりプロジェクト	文化的な施設等を活用し、地域住民が交流できる場所(地域の居場所)を提供する。また、様々な世代、外国人等へ地域活動への関心・参画を高めるために、参加へのきっかけ、担い手発掘を行う。	617	162	162	81

健康の大切さを知り、お互いを思いやり支え合う気持ちの醸成			予算額	9月補正後	2月補正後	決算額
③	北区健康・支え合いプロジェクト	3歳児検診時に採取した尿を利用した塩分測定を行い、高血圧予防に取り組む。また、北区全体の健康まちづくりを推進するための健康まちづくり報告会の開催、農家レシピの周知などによる野菜摂取促進事業を行う。	1,582	1,096	1,096	886
④	北区安全・安心プロジェクト	植木地域暴力追放大会開催の支援や防災・減災力の強化、交通安全事業などの実施により、警察をはじめ地域の各種団体・企業・住民が相互に連携し、住みよい地域にしていけるための支援を行う。	3,015	2,233	2,233	1,527

地域での活動を支援			予算額	9月補正後	2月補正後	決算額
⑤	自主自立のまちづくり推進プロジェクト	各種団体が主体的かつ継続的に行う地域活動の支援及び地域活動の負担軽減のため担い手育成事業を行う。また、地域資源魅力の発信事業を行う。	6,721	3,870	3,570	2,307

地域を支える土台づくり			予算額	9月補正後	2月補正後	決算額
⑥	「北区の魅力」発信事業！	地域コミュニティブランド理論を用い地域資源の魅力を再発見し、北区の持続可能なまちづくりを推進する。また、ひまわり絵画コンクール、PRグッズ作成等により北区の魅力を発信する。	1,909	1,909	1,909	1,909
⑦	緊急課題対応費	突発的な地域課題に対して、迅速かつ柔軟に対応することで、自主自立のまちづくりを推進するとともに、スピード感のある対応をすることにより、地域と行政との連携強化・信頼関係構築につなげる。	1,746	1,746	1,746	508
⑧	北区まちづくり懇話会	区の特性を生かしたまちづくりについて、北区に関係のある方の意見・提案をいただく場。若い世代(高校生・大学生等)を交えたワークショップを取り入れるなど、多様な意見を聴取する。	310	310	310	42
まちづくり推進経費 合計			19,000	14,426	11,626	7,360

No.	事業名	事業概要				
防災・減災コミュニティ形成			予算額	9月補正後	2月補正後	決算額
	避難所運営委員会設立支援及び活動支援助成事業	避難所運営委員会の訓練時の物資購入や会議の際の資料作成経費支援のため、校区防災連絡会会長へ活動助成金を支給するもの。	1,200	1,200	1,200	900
復興支援自治推進経費 合計			1,200	1,200	1,200	900